



ほ っ と ニ ュ ー ス

2021年6月18日

上山高原エコミュージアムの“ほっ”なニュースをお届けします。

No80



◆役員改選「新体制」が決まりました！

上山高原エコミュージアムの総会を5月21日に開催しました。コロナ感染問題が長引く中でしたが、感染防止に配慮しながら、お互いの顔を合わすことで「地域の元気を確認しあう場」とするため、窓を開放し開催しました。R2年度の活動報告と決算、R3年度の活動計画と予算計画など、議案通り承認をいただきました。厳しい財政状況の中ではありますが「上山高原の茅づくり、農産物の加工販売など」で健全経営を図ります。また、今年度は、役員任期満了のため、地区推薦者と専門部会の中で新役員体制が承認され、一層結束してエコミュージアムの活動を推進する決議をしました。地域の活性化に向けて、会員をはじめ地域の皆様方の格段のご支援をいただきますようお願いいたします。※新体制は裏面です。



定例プログラムの報告

左馬殿道の整備(4/7)

今年は豪雪で、いたる場所で倒木が発生しました。石橋から上山まで倒木除去のためチェーンソーを担いで登行し作業を行いました。作業も久しぶりの山道で「若い時は、まだ楽な道だった」などと、懐かしみながらの倒木伐採を行い、網つけ場、ミズコシ、ミナシダン（水無谷）周辺も歩きました。



(倒木処理作業)



<山開き・山焼き>4月23日

当初の予定日は、天候が悪く中止としましたが、地元の方々を中心に協力いただき山焼きを行いました。連日好天であったため、草原一帯の山焼きができました。延焼防止として事前に防火帯も作り、参加者の適切な対応で一年間の安全を願う作業となりました。

<扇ノ山残雪新緑登山>5月15日

山の上では、遅い芽吹きの新緑の中、扇ノ山登山を行いました。天候にも恵まれ、林立するブナ林を散策し気持ちリフレッシュ。コロナ過でイベントの中止が多い中でしたが、密対策に注意して開催しました。残雪はほとんどなく花も少なかったですが、「タムシバ、オオカメノ、ユキザサ」「イタヤカエデ、アシュウ杉の巨木、根性の木、ゾウの木」の解説、鳥のさえずりに耳を傾けながら好天の中、気持ちの良い一日を体験しました。



(扇ノ山新緑登山)

<歴史遺産・明治の水路散策> 6月13日

『明治時代に青下地区の飢餓を救った』と記述のある水路を散策。今回は、青下地区から花口、県道経由で水取口まで散策し「花口貯木場の歴史モリアオガエル、イワガラミ」などの解説も受け「霧ヶ滝駐車場」で昼食。午後は水取口経由、急傾斜に作られた水路の上、トンネル場所の切りたった岩盤に設置された階段の景観を楽しみ、山野草を探しながら、先人の苦労話など耳を傾けながら、4.2kmの「明治の水路」往復約7kmを完歩しました。近年、水路付近のササや下草が無く獣害が深刻となっているのを感じました。



(明治の水路散策)

「ふるさと再生を願う」

上山高原エコミュージアム代表理事
中村 幸夫



新年度の総会にて、再び上山高原エコミュージアムの運営にかかわることとなりました。地域の皆様をはじめ会員の皆様のご支援ご協力を賜り職責を全うしたく存じますのでよろしくお願いいたします。

「地域まるごと博物館」上山高原エコミュージアムも平成16年春の設立総会以来17年が経過し、過疎と高齢化により組織構成メンバーも大きく交代し上山再生活動の労務従事者など人材確保が困難になっております。

二年間に亘る新型コロナウイルス騒動は、日々の生活や働き方改革をはじめ私たちの生活に大きな影響を与えていますが、上山高原エコミュージアムのプログラムは自然活用が人気となり多くの方の参加を得ています。

課題は山積みしていますが、今、奥八田に生きる私達は上山高原をはじめとする豊かな自然環境を貴重な財産と捉え次世代に引き継ぐ責任があります。幸い昨年度より奥八田地域が「新たな地域づくり」への取り組みを始め、秋には活動拠点施設「奥八田交流館・みあけ」が完成します。

この機を捉え「上山高原エコミュージアム」発足の初心に返り事業活動を区民の皆様へ説明し参加協力を求めると共に、理事の積極的な事業活動への取り組みをお願いします。さらに町内のみならず、近隣市町から会員参加・交流人の来訪を呼びかけ事業活動の活性化へ協力したいと思います。

上山高原エコミュージアム「ふるさと館」へお立ち寄りいただくと共に、ご意見ご指導を戴きますようお願いいたします。

役職名	氏名	備考	
代表 1名	中村幸夫	前 区	前
副代表 (2名)	田中 薫	岸田区	岸田
	山村和之	田中区	田中
理事 (17名)	高橋啓一	プログラム部会	用土
	森田忠浩	ピーアール部会	岸田
	山本一幸	調査研究部会	久斗山
	山村あけみ	サテライト部会	岸田
	中村 強	保全部会	前
	植田秀作	海上区	海上
	小椋 満	海上区	海上
	尾崎大吾	海上区	海上
	中村茂弘	前 区	前
	馬場 剛	田中区	田中
	田中徳雄	岸田区	岸田
	田中 薫	青下区	青下
	植村博昭	青下区	青下
	小畑 覚	青下区	青下
	馬場正男	石橋区	石橋
	芳中正明	兵庫県	神戸市
	水田賢治	新温泉町	辺地
監事 (2名)	植村慶子		岸田
	中村義則		前
顧問	小畑和之		青下
アドバイザー	武田義明	神戸大学名誉教授	神戸市
	畑中直樹	アルパック	西宮市

事務局便り



今年も『うえやま日曜朝市』が始まりました。基本、毎月第2日曜と第4日曜の月2回開催します。朝8:30より販売開始！新鮮野菜や栃餅、但馬牛コロッケ、パン、加工品などたくさんの品物を軒下に用意します。

館内では『手作りケーキ・コーヒー』を味わうことができます。ホットひと息、休憩におこし下さい。みなさんの団欒の場を提供いたします。

また、第2日曜のみ「手打ちのそば」を30食限定で食べることができますよ(有料)。



当面のプログラムのご案内

上山高原キャンプ

- 日 時 7月17日(土)～18日(日)
- 集 合 ふるさと館 午後12:30 翌日解散11:00
- 参加料 2日間 大人4000円 小学生2000円
- 内 容 テント設営から始まり自然観察満天の星空と漁火を見ながらキャンプ。夕食はBBQ

9月23日(木/祝) シワガラの滝トレッキング

9月30日(木) 霧ヶ滝トレッキング

※定例プログラム以外でもガイドできます。☎事前協議

特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム

事務局 上山高原ふるさと館内

〒669-6953兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1

TEL(0796)99-4600 FAX(0796)99-4601

E-mail:ueyama-eco@yumenet.tv

http://www.ueyamakogen-eco.net.

